令和８年度　盛岡市子ども未来基金助成事業活動報告書（５～10月分）

事業名	子どもと向き合う親の味方
事業者名	いわてUmiのいえ
事業の実績 （日時・場所、参加者、内容、参加者の様子など）	**子育て教室** 「できた！を見つけよう　赤ちゃんを育てる人みんなに知ってほしいこと」 日時：9月13日(日) 13:00～15:30 場所：盛岡市総合福祉センター　老人教養室(和室) 参加：親子３組＋支援者２名＝７名、子ども６名、スタッフ４名 講師：加田洋子（シェルハブメソッド国際公認指導者/ベビーウェアリングコンシェルジュ） 〔参加者の様子〕 我が子や集まった子どもたちの様子を見ながら講師の話やスライドを見て聴講していた。会場の後ろの方で見守りスタッフが子どもたちと遊んだりしていたため、長時間ではあったが安心の場となった。 感想①子どもの成長に無駄なことはなく、成長を子ども自身が楽しんでいるんだということが心に残りました。色々求めてしまって、成長過程に不安になっていましたが今を尊重してあげたいです。 感想②とても勉強になりました。具体的に抱っこの仕方を我が子を抱きながら教えてもらい、安らかな表情を見れました。 感想③上の子どもたちと一緒に参加しましたが、それぞれがリラックスした形でお話を聴けてありがたかったです。 **公式LINE** ・24時間体制で運営しているが、深夜に来ることはない。 ・毎月１～３件ほどの相談あり。５月～10月まで27件対応済 ・時間帯は８時～19時くらい。 〔相談内容〕 夜泣き/夫婦問題/遊び場相談/乳児育児相談/トイトレ相談/授乳相談/産後の家族問題など。 つのもぎ会（井戸端会議） 6月より本宮地区児童・老人福祉センターにて開催。１～２組参加。自宅育児をする人が減ってきたせいか、２～３歳の母子が少なくなっているため、行く場所が限られている。その母子の行き場の受け皿になっている。
事業の評価 （アンケートなどの結果，良かった点，課題など）	公式LINEについて 件数も多くはないため、対応に追われることはないが、業務に要する時間がかかるため、一件あたりの人件費を要すると考える。 盛岡市ホームページからの相談の際、相談内容が保育園入園に関することもあった。子育てあんしん課とも連携も必要である。
その他 （特記事項等）	第2回子育て教室を11月29日開催予定